

平成 23 年度 教育に関する事務の点検・評価報告書の概要

(「あいちの教育に関するアクションプランⅡ」 実施状況報告書)

第 1 章 重点目標に沿った平成 23 年度の主な施策の点検・評価

- ・平成 23 年度に取り組んだ主な施策の取組・成果を「4 つの重点目標」と「魅力ある教育環境づくり」に沿って整理
- ・これらに対する総括的な自己評価と今後の改善の方向を記載

重点目標 1

幅広い県民の参加により道徳性・社会性の向上を図ります。

主な施策の実施状況

- ◆モラル・マナー向上へのキャンペーン活動の実施
〔広報紙による啓発、関係団体と連携した街頭キャンペーン、地域協働生徒指導推進事業の展開〕
- ◆地域に働きかける学校づくり推進事業の実施
〔地域交流・地域貢献など 幼稚園 2 園、小学校 6 校、中学校 4 校〕
- ◆相談体制の充実
 - ・スクールカウンセラーの設置拡大
〔小学校 161 校(←144 校)、中学校 304 校(全校)、高校 30 校(←23 校)〕
 - ・不登校やひきこもりの児童生徒及び保護者への相談活動
〔家庭教育コーディネーター 17 人〕

取組の成果をとらえることが難しい目標であるが、今後も粘り強い取組とインパクトのある啓発活動を展開していく必要がある。

重点目標 2

発達段階に応じたキャリア教育を充実します。

主な施策の実施状況

- ◆発達段階に応じたキャリア教育の推進
 - ・小中高等学校、特別支援学校における職場体験、インターンシップ等の実施
 - ・キャリア教育ノート「夢を見つけ夢をかなえる航海ノート」の作成
- ◆あいち夢はぐくみサポーター制度の設置
〔教育活動を支援する事業所や団体を認証・登録 (23 年 7 月開始) 〕
- ◆総合技術高等学校の設置
〔実施設計 (27 年度開校予定) 〕

子どもたちの勤労観、職業観の育成は、いまだ大きな課題であることから、今後とも産業界との連携を強化しながら、発達段階に応じた系統的なキャリア教育を充実していく必要がある。

魅力ある教育環境づくり

主な施策の実施状況

- ◆学校安全緊急情報共有化広域ネットワーク等の充実 [ネットワーク活用訓練の実施(5 月)]
- ◆学校における防災計画の再点検等 [避難場所等の再点検 97.4% 避難訓練、防災指導等の再点検 97.8%]
- ◆県立学校施設の整備等 [耐震改修工事 40 棟 33 校 先行設計 55 棟 43 校、耐震化率 23 年度末 76.3% (←22 年度末 73.4%)]
- ◆県立学校校務支援システムの開発 [校務の情報化による教員負担の軽減]

子どもたちの安全・安心の確保及び東日本大震災の教訓を基にした取組が行われたが、この取組の一層の充実を図っていく必要がある。また、今後とも教員の子どもと向き合う時間を確保するための取組を推進していく必要がある。

重点目標 3

学習意欲の向上を図り確かな学力を育成します。

主な施策の実施状況

- ◆少人数学級の実施
 - ・小学校第 1 学年の 35 人学級の法制度化に沿った教職員配置
 - ・県独自の小学校第 2 学年及び中学校第 1 学年の 35 人学級の継続実施
- ◆言語活動の充実
 - ・ことばの学習活性化推進事業の実施 [外部人材を活用した言語活動 8 市町村]
 - ・「言語活動の充実を図る指導の在り方」について検討
- ◆県立学校アクティブチャレンジ事業の実施 [魅力ある学校づくり部門 5 校]
- ◆大学との連携強化
 - ・大学と県教育委員会との連携推進会議の開催
 - ・「あいちの学校連携ネット」の運用開始 [24 年 3 月開始]

児童生徒の学習意欲や主体的な学びの姿勢に課題があることから、今後とも、少人数教育の充実や外部人材等の積極的な活用を図る必要がある。また、多様な学習ニーズや特別な支援を要する子どもたちへの適切な学習機会の場を提供する必要がある。

重点目標 4

豊かな人生を送るための生涯学習を充実します。

主な施策の実施状況

- ◆生涯学習推進センターを中核とした事業の実施
 - ・情報提供システム「学びネットあいち」 [アクセス数(トップページ)約 5 万件]
 - ・指導者の養成
- ◆総合型地域スポーツクラブの育成支援 [37 市町 97 クラブ創設済]
- ◆朝日遺跡発掘調査の成果活用
〔出土品の重要文化財指定に向けた準備、朝日遺跡とその出土品を紹介する資料集の作成・配布〕

個人が学んだ成果を社会に積極的に還元していく仕組みが十分とは言えないことから、今後は、ライフステージに応じた学習支援の充実はもとより、世代間の交流促進を図りつつ、個人の学びの成果を地域との連携、課題解決に活かすことを目的とした施策の展開に努める必要がある。

< 趣 旨 >

愛知県教育委員会では、平成 23 年 6 月に、教育に関する総合的な行動計画である「あいちの教育に関するアクションプランⅡ」(計画期間:平成 23 年~27 年度)を策定しました。

今回、このプランに基づき、23 年度に取り組んだ施策の実施状況及び評価をとりまとめ公表します。

これは、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に規定されている教育に関する事務の管理・執行状況の点検・評価にあたるものです。

第 2 章 平成 23 年度の取組と施策の実施状況

平成 23 年度に取り組んだ 220 の施策の実施状況と、効果指標の達成状況を記載

※ 効果指標の達成状況は別紙 1 のとおり

第 3 章 児童生徒への意識・実態調査 (平成 24 年 5 月)

現時点における児童生徒の意識・実態を把握し、今後の取組へとつなげていく基礎資料とするため、平成 24 年 5 月に実施した独自調査の結果を掲載

◆調査対象: 9,132 人(小 5、中 2、高 2 から抽出)

※ 主な調査結果は別紙 2 のとおり

計画最終年度(平成 27 年度)にも同様の独自調査を実施することで、計画期間中における成果と課題を捉え、その後の方向性を検討していく。